

せいわにし 学校だよ!

令和7年10月10日(金)
伊賀市立成和西小学校 No. 18
伊賀市大内624番地
<http://www.iga.ed.jp/seiwanishi-e/>

「家庭学習強化週間にご協力お願いします! 10月14日(火)~10月24日(金)」

先日行いました運動会には、たくさんのおうちの方にご参加いただき、最後まで子どもたちに温かい声援をいただきまして、誠にありがとうございました。おかげをもちまして、子どもたちは存分に力を發揮し、がんばりきることができました。運動会でがんばれたことを一人ひとりの力に変えて、これから学習や活動に活かしてもらいたいと思います。

さて、運動会が終わり、これからは学校での勉強や家庭学習に、さらに集中して取り組める時期をを迎えます。気持ちを切り替えて、2学期の学習や活動を元気にがんばってもらいたいと思います。

2学期も家庭学習や家庭読書を充実していくために、「家庭学習強化週間」に取り組みます。全国学力・学習状況調査の結果(「学校だよりNo.15」)を受け、学力向上の取組の一つとして行います。

既にお知らせいたしましたが、1学期に実施した6年生の全国学力・学習状況調査や、4・5年生の「みえスタディ・チェック」は、保護者の皆様の家庭学習へのご支援ご協力もあり、それぞれ全国平均・県平均を上回る、たいへん良い結果でした。低学年から学力を積み上げていくとともに、学力向上を下支えする家庭学習・読書のさらなる充実をめざすため、2学期も下記の取組にご協力をよろしくお願いいたします。

家庭学習強化週間で取り組むこと

1 開始時刻を決め、「10分×学年」以上の勉強時間を目標にしましょう!



家庭学習を集中して毎日続けていくためには、生活の一部として決めた時刻に家庭学習を始め、習慣化することが大事です。「10分×学年」以上の時間を目標として、計画を立てて学習する学校でも指導していきます。また、テレビを見ながらなどの「ながら勉強」をするのではなく、集中して学習することで能率も上がります。集中して学習することが定着してくると、学校での学習にも、さらに集中できるようになります。家庭学習の雰囲気づくりにも、ご協力をお願いいたします。

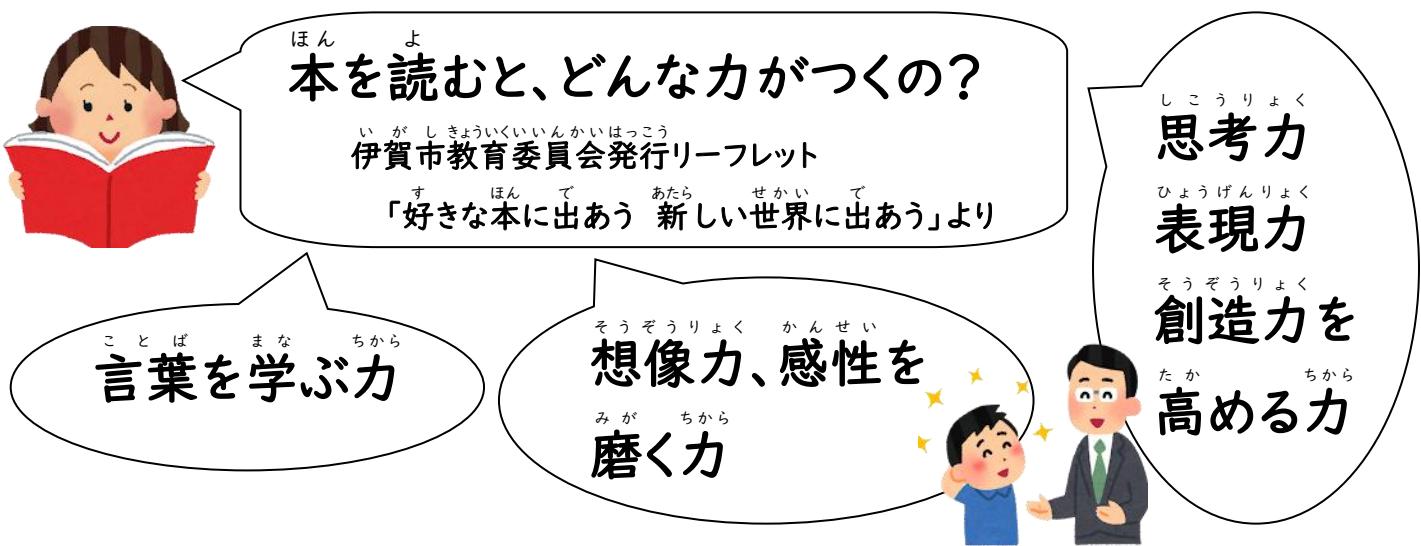
2 毎日、読書をしましょう!



伊賀市では、学校や家庭での読書推進活動として、小学校低学年までは保護者の方と一緒に本を読むきっかけをつくってもらう「この本いっしょに読もう!」運動を、中学年から中学校にかけては、自らの本の世界を楽しむことをすすめる「この本おもしろいよ!」運動を進めています。

学校では、朝学習や国語の時間を利用して、担任による絵本や本の読み聞かせと読書活動に取り組んでいます。朝の読書の時間になると、シーンと物音一つ立てずに本を読んでいます。また、自分が読んだ本のページ数を記録していく「読書貯金」の取組も子どもたちの励みとなっています。そして、全教員が教室をまわって読み聞かせする「先生の読み聞かせ」も子どもたちに好評です。毎週火曜日の午前中は、司書の大櫃先生が図書室にいるので、業間休みになると、「図書室行こう!」と誘い合って図書室へ行く子もいます。図書室へ通う子が増えしていくように今後も取り組んでいきます。

(※以下、「学校だよりNo.15」でお知らせしました内容を再掲します。)



子どもたちの読書の意欲を高めるには、低学年では絵本の読み聞かせをしてもらうこともいいですし、「読ませたいな」と思う本を選んで、お子さんに読ませてもらうこともいいと思います。

高学年では、自分で興味のある本やおもしろそうな本を選ぶことはもちろん、物語や小説、伝記など、子どもたちの思考を深め、将来への展望を広げるような文学作品にも出あわせたいです。

読書をすることで今まで知らなかった言葉や、その使い方を知り、語彙が増えます。また、自分の想像力や感性を磨くとともに、思考力や表現力を高めることができます。そして、子どものときにたくさんの本に出会った経験は、子どもたちの心にいつまでも残り、人生を豊かなものにします。家庭学習の中に、ぜひ、読書の時間を取り入れ、習慣化したいものです。

以上のことから、この「家庭学習強化週間」を通して、「家庭学習」と「読書」の習慣化を進めていきたいと考えます。おうちでも、お子さんを応援しているという雰囲気づくりに努め、がんばったときは、ほめていただくなど、お子さんのやる気と意欲を育てるよう、ご支援ご協力をお願いいたします。

10月14日(火)から、お子さんが毎日「家庭学習チェックカード」を持ち帰りますので、きちんと記入しているか確認の上、おうちの方のサインをお願いいたします。